



波上宮 沖縄の総鎮守「琉名城」
デアゴスティーニ・日本の神より転載

2016-17

RI会長 ジョフ・ジャーム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川 公 浜村真由美 石井 政一



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO 週報 第2495回例会

2017.6.6(火)19:00 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL(055)976-6351 FAX(055)976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL(055)947-3100 FAX(055)947-0564
URL www.izuchuo-rc.org

SAA：(司会) 雨宮演邦 SL：儘田和義

斉唱「ロータリーの約束」「君が代」「我らの生業」

会長挨拶

会長 山口和拡

紫陽花がきれいな6月になりました。本日は、次年度計画についての協議会です。例年ですと最終例会で行っていた内容を月初に組みました。皆様の提言を頂くための小さな気づきです。この様に、出席表彰を最終例会に移したり、会議は会議らしくする為食事と切り離したりと出来る事を少しずつ改善したつもりです。



ロータリーを愛する皆様には、7月からの新しい1年を皆様にとって有意義で実のあるものとする為、今年度までのロータリーの問題点を徹底的に洗い出して頂きたい。去る30日に、パスト会長会議が、土屋建設会議室にて招集されました。伝統と継承が上手く行っていない事。社会が劇的に変化しているのに、クラブが過去の運営のままでいいのか。変えないといけない。そして変わらざるを得ない事を共有し認識しました。例えば、事務所や事務局含む庶務運営、会報の費用対効果、例会時間と出席率・プログラム内容、委員会や役員予定者などの組織づくり、地域内活動、インターアクト他もろもろです。

ご存知の通り、次期執行部は昨年12月から、規約に則り準備を進めて来ました。会員数の事、予算の事、事態は深刻です。RIも2620地区も大転換をしています。分区の再編成もするようです。世界に目を向けると、大きい国も小さい国も、国々のバランスが崩れて来ました。これからは、益々各個人の立ち位置をしっかりと固め、両足を踏ん張らなければ生きて行けなくなりそうです。しかし、自分だけが良くなることは出来ません。先週の雨宮会員の卓話にあるように、三方よしの精神を忘れてはいけません。お互いを尊敬しあう仲間と、楽しい時間を共有するロータリーで、明日からの元気を得てください。

スマイル報告

委員長 小島昭男

慶事スマイル (本日のスマイル合計3,000円)

出席報告

委員長 儘田 和義

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	20/25名	80.00%	24/25名	96.00%
今回	20/24名	83.33%	会員総数	26名

今回の欠席者：紀平、玉置、土屋(雄)、原田、
前々回のMU者：大川 5/10(三島)
儘田 5/11(三島西)
紀平・玉置 5/19(せせらぎ三島)

慶事発表

・梅原一三 5月25日 結婚記念日

幹事報告

幹事 古藤田 博澄

《例会場及び例会時間の変更》なし
当クラブ予定

6月13日(火) 委員会実績報告・ガバナー補佐訪問
6月20日(火) 委員会実績報告・今期総括

インターアクト小委員会 会議出席報告

竹村 淳一郎

6月4日インターアクト提唱クラブ委員長危機管理講習並びにインターアクト青少年活動を行うにあたって、事故防止・安全対策に対応する重要性が言われています。そのため、地区から「ロータリー青少年の保護の手引き」が配られました。青少年と接する際の行動規範・虐待とハラスメントへの認識と対応、また、法人化と保険、今まで訴訟問題など考えが薄かった事に対応する為の手引書のようなので皆さんも確認して下さい。インターネット・マイロータリーに載っています。インターアクト年次大会についてなどの案内がありましたが、ホスト校、伊豆総合高校担当の名倉先生の話では参加が難しいとの事でした。



次年度方針
会長エレクト 長友範充

次年度の基本的な運営方針は下記の通りです。このような方針で次年度を運営させていただきたいと思います。

クラブに多様性や特色が求められ、より柔軟なクラブ運営が可能になってきました。しかしロータリーの目的や使命、また中核的価値観は不変だと思います。その中で少しでも我々メンバー、そしてこの地域に適応した伊豆中央ロータリーを目指していかなければならないと思います。

重要なことは会員にとって楽しく有意義なロータリーであること。これが一番だと思います。いろいろな事業や例会を通して親睦を深め、会員と地域にとって有意義なロータリーを皆で目指していきましょう。是非皆様方の御協力をお願い致します。

1) 第2分区及びIMの担当

次年度は、この2620地区の第2分区の担当クラブとなっております。土屋ガバナー補佐、そして竹村事務局を輩出し、第2分区をまとめるという責務があります。これを最大限クラブとしてサポートする。そしてIMを主催しますので、クラブを揚げてIMを成功させる。これをクラブの最優先事項とします。

2) 会員増強・退会防止

会員増強と退会防止は引き続き重要な目標として継続し、実際に実現可能と思われる純増2名を目標にしたいと思います。

増強そして退会防止は増強委員会が担当ですが、増強委員会だけで出来るものではありません。やはり会員全員で取り組まなければならないものだと思います。特に退会防止については、会員全員がそれぞれ親しいメンバーのことを気遣う、又積極的に親睦を図っていく、そのようなことが重要ではないかと思います。

次年度は是非メンバー一丸となって増強にとり組んでほしいと考えます。

3) オープンロータリー例会の実施

2年間継続してきたオープンRCは増強そして伊豆中央RCの公共イメージ向上に一定の効果があると思われるので次年度も実施したいと思います。

内容については次年度は伊豆総合高校IAC、そして財団補助金事業、また地区重点事業であるエンドポリオプロジェクト、これらを一つにひっくるめたものをオープンロータリー事業として行いたいと考えています。

4) クラブに見合った奉仕活動の選別と充実

- ・IACについては引き続き推進して来ますが、IACの原理を押しつけず伊豆総合高校の実情に合わせた柔軟なIACを模索し推進していこうと考えます。
- ・米山梅吉記念館については当分区内にあり、また当クラブからも事務局長・事務局次長を輩出していることから、この活動を積極的に支援します。
- ・財団地区補助金事業についてはこれを積極的に実施します。
- ・次年度地区重点目標である世界ポリオデープロジェクトをクラブとして実施します。

5) クラブの効率的運営と充実した例会

今年度規定審議会の決定により、クラブの運営に非常に柔軟性が持たされました。例会回数、会費、出席など今までかなり厳格出会った部分も大幅な変更が可能となっています。これらをうまく使って柔軟性と多様性を取り入れ、そのクラブにあった運営をしていくことがこれからのクラブ運営の鍵になると思います。

当クラブも、この定款の改正にのっとり、例回数を少し減らし、余裕をもった運営をしていきたいと思っています。実際には年39回、ほぼ月3回まで例会を減らしました。例会を減らした所には、他の会議（理事会・委員会など）や事業、親睦会などを持ってきてもいいのではないかと思います。

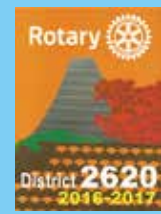
例会・卓話に関しては、今年度は外部卓話が多かった訳ですが、次年度は会員卓話を中心にバランス良く外部卓話を取り入れる方針を考えております。また例会自体もその内容に合わせ、移動例会や時間を変えた例会また時間を延長した例会など、変化をもたせてもよいと思います。



浅間神社 霊峰・富士を仰ぐ甲斐の古社
デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016-17

RI会長 ジョnf・ジャーム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川 公 浜村真由美 石井 政一



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2496回例会

2017.6.13(火)19:00 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL(055)976-6351 FAX(055)976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL(055)947-3100 FAX(055)947-0564
URL www.izuchuo-rc.org

SAA：(司会) 雨宮演邦 SL：小島昭男

斉唱「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 山口和拡

亥角ガバナー補佐・平出事務局ようこそお越しくございました。一年間ありがとうございました。今後、ご指導いただき、お付き合いの程よろしくお願ひいたします。



先週、東海地区の梅雨入りの発表がありましたが、梅雨前線が上がって来ないのであまり降りません。この日曜日にも良い天気、伊豆中央RCがIACとして支援している伊豆総合高校の文化祭が大変賑やかに挙行されました。

会場は青春の空気に満ち溢れていて、眩しい程でした。若者たちの未来が、幸せな日々となりますよう願ってやみません。そういえば、自分も、高校時代あちこちの文化祭巡りをしたものでした。大人への階段を昇りはじめた頃の不安と希望に揺れた不思議な感情の頃でした。まずは、衣食足りて礼節を知ると言われる通り、毎日が安穩に暮らせる事が大切です。子供たちを見守り支えて行くのが、私たちの務めであり、奉仕委員会の活動にお力添えをお願いいたします。子供たちに費やす時間は、未来への投資であります。

さて、ロータリーの2016～17年度も終わろうとしています。当クラブ例会は、今週、来週でこの一年を振り返る事になります。会員各位の一年はいかがでしたでしょうか。光陰矢のごとしであります。次年度に向けての課題や提言も有りましたらお願いします。

ゲストビジター

- ・亥角裕巳 (ガバナー補佐・三島西RC)
- ・平出利之 (AG事務局・三島西RC)

スマイル報告

委員長 小島昭男

☆山口・長友・古藤田：亥角ガバナー補佐、平出事務局一年間お世話になりました。

(本日のスマイル合計15,000円)

出席報告

委員 小林貞博

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	18/24名	75.00%	22/24名	91.67%
今回	15/24名	62.50%	会員総数	26名

今回の欠席者：小野、竹村、玉置、土田、土屋(雄)、土屋(龍)、原田、儘田、水谷、
前々回のMU者：木内 5/17 (長 泉)
儘田 5/19 (三島西)
玉置 6/8 (せせらぎ三島)
土屋(龍) (インターアクト)

幹事報告

幹事 古藤田博澄

当クラブ予定

6月20日(火) 委員会実績報告

6月27日(火) 新旧役員交代会※18:30 薮びすや

慶事発表

- ・小林貞博 6月15日 入会記念日
- ・浜村真由美 6月13日 夫君誕生日
- ・木内昭夫 6月14日 奥様誕生日



今年度委員会実績報告

親睦友好委員会 委員長 小島昭男

年初計画の5事業、夏季家族会、京都乙訓RC交流会、クリスマス家族会、4RC合同新年会、相模原西RC交流会は全て実施いたしました。残すところは6月27日予定している新旧役員交代会のみとなりました。委員会の皆さま並びに会員皆さまのご協力に感謝申し上げます。

今年度委員会実績報告

会報委員会 委員長 大川 公

昨年7月、山口年度がスタートし、テーマは「社会環境は激しく変化しておりますが、全員野球で荒波を乗り越え、理想に向かって邁進しましょう。」と力強く述べられ、会報委員会も会長の意向を受け毎例会の事象等を正確に記録し、会報を週刊、会員への情報提供、共有に役立つよう委員が力を合わせ努力してきました。

会員の皆さまのご協力により、会報の役割を果たすことができ感謝申し上げます。

出席委員会 小林貞博 (委員長 儘田和義)

1. 出席確認を敏速にし、経費削減に努める。
ドタキャンを減らし、残る食事をなくしたく計画しましたが、難しい問題でした。
2. MUを推奨し出席率向上を目指す。
欠席したらMUは当然ですが、最終的には本人のモチベーションでした。
3. 無欠席者表彰を継続
クリスマス会で表彰していましたが、今年度より年度末の交代会時に変更。
4. 毎例会時に無欠席テーブルに粗品を配る。
出席率向上には直結しないと判断し、実施は取り止めました。

S A A 委員長 雨宮演邦

本年度のスタートにあたり、どこの例会よりも、意義ある、楽しい会にしたいと意気込んで始めました。例会が何よりも楽しく、和顔愛語で包まれ、お互いの心を大切にしよう雰囲気づくりができればと、努めてまいりました。

楽しい会にと努めれば、例会がたるみ、緊張が緩み、皆さんがいやな顔をされました。そこで、緊張のなかに規律と威厳の裡に進めました。粛々と例会は終わりました。愉しさか、威厳か、厳粛か、迷いながら今日をむかえました。

せめて、自分だけは愉しくすることに努めました。

広報・IT委員会 委員長 中山博司

今年度は、私と会長の山口さんの二人で担当しました。中間報告でも言いましたが11月に開いたオープンロータリーに多くの参加者があり、広報という面ではいろいろな方面への広報に役立ったと思っています。ただメンバーの増員に直結はしておりませんが、そのことは長い目で見なければならぬのかと思っています。

サイクルボードの落成の時も新聞に掲載され、皆さんの目に止まったことなども我がクラブの広報になったと思います。

ITに関しては、長友さんにMy-Rotaryの登録の仕方、水谷さんにEクラブへのメーキャップの仕方などを話していただき、少しは役立てられたかなと思っています。

最後にホームページの管理、担当ではないのにも管理して頂き、長友さん有難うございました。

奉仕プロジェクト 委員長 石井政一

- * 伊豆総合高校第16回定例会に出席。7月12日
土屋龍太郎委員長からは「地域のリーダーとして成長して欲しい」との願いをこめた卓話でした。
- * 静岡県少年野球田方大会に参加、協賛金5万円の支援をしてきました。8月20日
参加者：山口会長、中山、長友、水谷君
- * 伊豆市大門橋入口に立つ伊豆中央R C設置の交通安全標語看板回りの草刈実施。
- * 京都乙訓R Cとの交流会に参加。交流を深めた。
10月15日
- * 地区職業奉仕セミナーに参加、研修 1月29日
- * 本年度財団事業「伊豆サイクルボード」を狩野川記念公園に設置、2月の除幕式に参加。
- * I A C事業の一環で、若い高校生たちと修善寺大掃除イベントに参加。3月、4月

ロータリー財団 委員長 梅原一三

本年度、財団補助金プロジェクトとして、昨年に続き地域の未来を支える人材育成と地域発展に向けた啓蒙、産官学連携事業として、伊豆総合高校建築科の生徒の皆さまと『自転車のまち 伊豆』のPRと2020東京オリンピックでの自転車競技開催の啓蒙活動の一環として、ペロドロームの45度バンクを模したミニチュア版を制作し、電光メッセージボードを取り付け、狩野川公園に設置しました。

2月18日午前11:00除幕式を開催。メッセージボードには、オリンピック開催までのカウントダウンや各種メッセージを流し、地域や観光客の方々への伊豆のPRと地域活性化への啓蒙活動を行っています。

また、例会においても財団に関する勉強会を開催し、その理解と更なる協力をお願いいたしました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。



戸隠神社 信濃国に鎮る国土の守り神
デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016-'17

RI会長 ジョン・ジャム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川 公 浜村真由美 石井 政一



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2497回例会

2017.6.20(火)19:00 於 サンパレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL(055)976-6351 FAX(055)976-6352
例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL(055)947-3100 FAX(055)947-0564
URL www.izuchuo-rc.org

SAA：(司会) 雨宮演邦 SL：儘田和義

斉唱「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 山口和拡

こんばんわ。本年度最後の例会場での挨拶となりました。2451回例会から次週2498回まで全48回の例会を滞りなく終了する事が出来そうです。執行部を含む理事役員の皆様はじめ各委員会の皆様のご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



2月には、怪我で緊急入院とか有りましたが、何とか1年役目を果たすことが出来ました。先週は、各委員会の一年を振り返っての報告がありました。皆様の行動力に感謝します。昨年のは、どんな一年になるのか期待と不安が半分半分の複雑な気持ちでした。至らない点ばかりで、反省する事が多々あります。今後の糧として、生かして行きたいと思えます。来年は、長友会長のもと、土屋ガバナー補佐と連携し全員で大きな飛躍の一年となりますよう期待しています。

6月14日には、水谷会員のご尊父の通夜に参列して参りました。父上は生存中、地域の為に大変活躍されていたそうで、頭の下がる思いです。式終了時の水谷会員の挨拶の中に、お嫁さんが7年の余、義父の介護をしてくれた事への感謝の言葉があり、中々出来ない事でしたと、そのお礼を述べられた事はご家族の絆の強さを忍ばせてくれました。

昨日は、当ホテルにて、IACとして支援をしている伊豆総合高校の写真部顧問、遠藤先生と当クラブ古藤田幹事・石井親睦委員長とのオープン例会時の展示の打ち合わせに立ち会わせて頂きました。文化祭の展示をグレードアップして、テーマにしている「修善寺の街と人」を、どのようにするか一回目の調整がされました。一週間ほど展示させてもらえるようですので楽しみにして下さい。将来、伊豆全高校生対象に「伊豆の街・人ロータリー賞コンクール」みたいな形で実施する事ができたら、写真の技術も向上に寄与できるし、

ロータリーと地域の結びつきにもプラスになると思えました。

ロータリーの6月は、親睦活動月間です。来週の新旧役員交代会は、大いに楽しみましょう。更に、ロータリーの友情を深めたいと思えます。

出席報告

委員長 儘田和義

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	20/24名	83.33%	22/24名	91.67%
今回	19/24名	79.17%	会員総数	26名

今回の欠席者：梅原、紀平、小林、玉置、浜村、
前々回のMU者：紀平 6/8 (三島西RC)
土屋(雄) 5/31 (会長幹事会)

幹事報告

幹事 古藤田博澄

当クラブ予定

7月4日(火) 基本方針

7月11日(火) 今期計画 ガバナー補佐訪問

慶事発表

- ・雨宮演邦 6月23日 会員誕生日
- ・小野信 6月29日 会員誕生日
- ・竹村淳一郎 6月21日 入会記念日
- ・小野信 6月29日 奥様誕生日
- ・古藤田博澄 6月30日 奥様誕生日



《誕生日の一言》

雨宮：本年78歳になりました。これからの人生は、儲けもんと心得て楽しく過ごすことに専念します。それには「こだわり」のない全て流れにゆだねて参ります。

RI会長テーマ「ROTARY SERVING HUMANITY・人類に奉仕するロータリー」

☆水谷：先日は父葬儀にお悔みいただきありがとうございました。
うございました。

(本日のスマイル合計¥25,000)

今期委員会活動報告

会員増強委員長 水谷隆一

会員増強委員会では計画書に書いたように、クラブの現状では会員数±0ならば上出来との認識のもと、オープン例会実行委員会に参画する取り組みが主な活動でした。新人2名に入会頂きましたが、結果としては-1人となり、楽しいクラブ、自分の友人を誘いたくなるクラブの雰囲気作りをしていく事が退会防止会員増強の肝心な事と痛感しています。次年度以降は伊豆中央RCにとっては正念場になりますので、皆様宜しくお願い致します。

インターアクト委員長・クラブ研修リーダー 土屋龍太郎

1.IAC定例会のルーティン化【教育の一環】

7月12日 第16回定例会

- ・IACとは何か、或はRCとの関わりに関する情報提供
- ・ロータリークラブとは、IAC提唱の経緯、今後の活動に対する期待

9月13日 第2460例会

- ・有馬校長、土屋顧問、IACメンバー3名を例会に招待
- 4月20日 第17回定例会
- ・生徒とロータリアンの交流会・意見交換会
- ・伊豆総合IACの活動報告、ポリオ・プラスに関する情報提供 意見交換

2.IAC理解の促進

- ・地区インターアクト小委員会作成のIAC年鑑等を提供 …伊豆総合高校らしいIACの在り方を模索
- ・年次大会2019年秋、指導者講習会2024年夏の担当について、対応を要請 …現時点では消極的

米山委員長 竹村淳一郎

本年度は米山奨学生プトリ・クスマ・スギアントさんを当クラブに迎えました。土屋雄三君にカウンセラーとしてお世話をいただきました。クラブの皆さまとも交流ができ、良い実績が残ったと思います。次の機会にもご協力をお願いします。

9月24日 米山梅吉記念館秋季例祭、4月22日 春季例祭が行われました。私は、例祭講演は毎回興味深く、拝聴するのを楽しみにしています。

この春季の例祭には、生前の米山梅吉翁に接した阿部志郎先生のお話でした。米山翁にあこがれて実業家になる夢を抱いたとの話で、興味深く拝聴いたしました。参加できなかった皆さまは、どうぞ次回の参加を考えてみてください。

ロータリーの友とガバナー月信には、毎号米山梅吉記念館に関わる記事が掲載されております。お目通しください。

今期総括



会長 山口和拡

年初の計画で、重点とした3点は、①例会の充実
②奉仕活動の共有（ロータリーについての学び）
③入会希望者の発掘と勧誘でした。

①主に月ごとのテーマに沿う形で、興味ある卓話の数々を拝聴する事が出来ました。11月のオープン例会での静岡県土屋副知事はじめ近隣市長、9月教育月間には、伊豆総合高校有馬校長、3月・4月の水と健康月間には、雑賀沼津保健所長と伊豆の国市健康づくり課、5月青少年奉仕月間には、地元で育ち社会人として活躍しているFM伊豆の皆様、浅田ファーム様、ITのスペシャリスト西島様等、全48例会中16組のゲストスピーカーをお招きする事が出来ました。ジオリアには、移動例会としてこちらから出向き、伊豆半島の成り立ちを研修しました。お力添えいただいた会員の皆様に感謝申し上げます。

②については、全員参加と意識の共有を徹底する為に目標に掲げました。ガバナー及びガバナー補佐等地区役員の方の来訪、PETSや地区大会、IM等の行事参加と参加者の報告、定款細則等規約変更について学びました。

③については、オープン例会や増強フォーラム等を開催しました。

大切な親睦を深めるために、花火大会家族会、クリスマス家族会、京都乙訓訪問、相模原西RC歓迎例会、4クラブ合同新年会を開催しました。

会員卓話は、米山奨学生のプトリクスマさんはじめロータリーに関係すること、健康に関する事などが出来ました。全て、メンバーの皆様のお力添え合っでの一年でした。重ねて、お礼申し上げます。



幹事 古藤田博澄

RCの理念、特に職業奉仕とは何かを考える良い機会を頂きました。

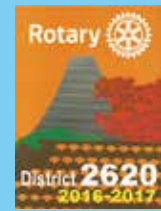
今後もロータリアンとして、経営者として研鑽に励む所存です。



土佐神社 二柱の神を祀る南海の総鎮守「しなねさま」
デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016-17

RI会長 ジョン・ジャム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川 公 浜村真由美 石井 政一



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2498回例会

2017.6.27(火) 18:30 於 (有)宝山荘あびすや

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央ビル2F
TEL(055)976-6351 FAX(055)976-6352
例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL(055)947-3100 FAX(055)947-0564
URL www.izuchuo-rc.org

SAA：(司会) 雨宮演邦 SL：水谷龍一

斉唱「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 山口和拡

50周年記念式典を受けて、新しい50年のスタートの今年度でした。激変する社会とどのように対峙して行くのかは、ロータリーだけの問題にとどまりません。伊豆中央RCの会員であり、世界35,000クラブ120万人の1人である事を誇りに思い、世界中の仲間の活躍を自らのエネルギーにして、毎日を生きる、そんなロータリー感の私であります。



今年度RI会長のテーマ“人類に奉仕するロータリー、をどこまで実現・昇華できたか疑問符が付くところがあります。メンバーの皆様を支えて頂き少しは前に進めたかなと思います。ちょうど1年前の今日6月27日に、オバマ大統領が広島で、戦争の無い、核のない世界を目指そうとの感動のスピーチをされました。締めくくりの「未来は選択できる」の言葉が忘れられません。色々な考え方が有るとは思いますが、私たちはどんな未来を選択してきたのでしょうか。僅か1年で世界中に激震が走り、今だけ、金だけ、自分だけと揶揄される考え方が広まっています。今だけ良ければでは明日はありません。金では買えない物があります。自分だけでは生きられません。国をまとめる事が基本ですから解らない訳でも無いですが、自分の事ばかり考えればあっという間にバラバラになってしまいます。理想論だ、気休めだ、と言われそうですが、これからも次の世代に豊かな世界を残すための活動を続ける伊豆中央ロータリーの仲間であって居たいと思います。

一日一生と言います。明日からも、朝元気に目覚め、夜静かに眠りにつく、そんな平凡で幸せな毎日を送りたいと思います。ロータリーは、今月親睦月間でございます。今日は心行くまで楽しく過ごして頂ければ幸いです。一年間ありがとうございました。

幹事報告

幹事 古藤田 博澄



昨年12月からすでに次年度に向けた活動は始まっており、ここでこの一年を振り返るといえる気分でもなく、次年度の、特にオープン例会開催に向けた準備にいそむ今日この頃です。
一年間ありがとうございました。

出席報告

委員長 儘田和義

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	35/24名	62.50%	20/24名	83.33%
今回	22/25名	88.00%	会員総数	26名

今回の欠席者：梅原、木内、浜村、

前々回のMU者：土屋(龍) 5/31 (会長幹事会)
竹村 6/4 (インターアクト)
水谷 6/8 (三島西RC)
土田 6/12 (北海道Eクラブ)
土屋(雄) 6/16 (せせらぎ三島RC)

出席表彰(2016.7~2017.6) 委員長 儘田和義

★100%連続出席

- ・36年 木内昭夫
- ・22年 飯田鍵吾
- ・21年 紀平幸一・竹村淳一郎
- ・19年 長友範充
- ・7年 中山博司・水谷隆一・土屋雄三
- ・6年 雨宮演邦
- ・5年 小林貞博
- ・2年 石井政一・大川 公
- ・1年 古藤田博澄・土屋龍太郎・山口和拡

★ホームクラブ100%出席

- ・長友範充・中山博司



点鐘引継



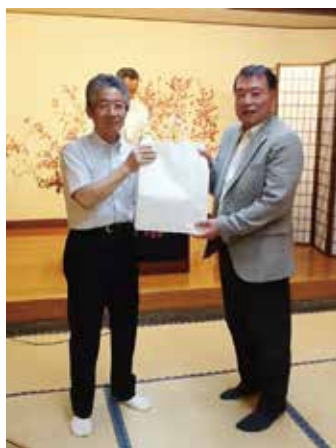
山口会長に謝意



古藤田幹事に謝意



乾杯 紀平君



22年出席表彰 飯田君



19年・ホー△C100%
出席表彰 長友君

